

## 施設調書

施設番号: 284

施設名: 不動文化会館

施設の概要	所在地	不動東町4丁目1519-1			運営形態	直営						
	所属課	人権推進課			年間運営日数(日)	243						
	利用圏域	地域			運営時間 <sup>※1</sup>	開館	8:30	閉館	17:00			
	コミュニティ区分	不動地区			運営人員(人) <sup>※2</sup>	正職員		任用職員	3.00			
	施設用途	保健・福祉施設				その他						
	中分類	その他福祉施設			委託先名							
	設置目的	社会福祉法(昭和26年法律第45号)第2条第3項第11号に規定する隣保事業を行うため、隣保館を設置。			防災拠点施設指定	指定なし						
					最寄りの代替可能施設	施設名		距離(m)				
	設置条例	徳島市立隣保館条例			外観							
	現状											
	建設費(円)	110,196,000										
	取得価額等(円)	110,196,000										
	補助金額(円)											
	減価償却累計額(円)	92,564,640										
老朽化比率	84.00%											
備考												
土地情報	敷地面積(m <sup>2</sup> )	2,334.13										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m <sup>2</sup> )	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 <sup>※3</sup>	新耐震基準 <sup>※4</sup>	耐震化状況	バリアフリー状況	
	不動文化会館	鉄筋コンクリート	3		612.20	1978/06/30(築42年)	50	老朽化が進行している	×	実施済		
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m <sup>2</sup> )	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3: 稼働年数が耐用年数の  
 1/3未満 : 問題なし  
 1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要  
 2/3以上 : 老朽化が進行している

※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設調書

施設番号: 284

施設名:

不動文化会館

収入の状況	項目		平成30年度	平成31年度	令和2年度	利用状況	項目		平成30年度	平成31年度	令和2年度		
	年間利用者数(人)						年間利用者数(人)		7,867	6,320	1,429		
収入の状況	市の収入(A)	窓口手数料	0	0	0	<p>収入合計(円) 支出合計(円) 年間利用者数(人)</p>	(円)					(人)	
		施設使用料	0	0	0								
		国県支出金(工事等)	0	0	0								
		国県支出金(工事等以外)	6,848,500	6,827,625	67,311,125								
		その他諸収入(A)	0	0	0								
	指定管理者の収入(B)	指定管理料収入	0	0	0								
		利用料金収入	0	0	0								
		自主事業収入	0	0	0								
		その他諸収入(B)	0	0	0								
		収入合計(円)		6,848,500	6,827,625		67,311,125						
支出の状況	市の支出(C)_人に係る	人に係るコスト(C)	6,200,796	6,263,775	5,667,720	<p>老化状況 耐震化状況 代替可能施設の有無 避難所指定 バリアフリー状況</p>	レジャーチャート		老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』			
		維持補修費	350,388	49,340	363,125		耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』					
	光熱水費_上水道代	18,498	18,030	23,929	バリアフリー状況についての判断方法		建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』						
	光熱水費_下水道代	0	0	0	避難所指定についての判断方法		避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。						
	光熱水費_電気代	876,927	837,108	830,225	代替可能施設の有無についての判断方法		最寄りの代替可能施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。						
	光熱水費_ガス代	22,362	21,001	11,129									
	光熱水費_燃料費	0	0	0									
	市の支出(C)_施設に係る	委託料_清掃	0	0	0								
		委託料_警備	0	0	0								
		委託料_保守管理	160,920	165,142	0								
		委託料_その他	67,068	130,788	78,400								
		使用料及び賃借料_土地・建物賃料	0	0	0								
	市の支出(C)_事業に係る	使用料及び賃借料_土地・建物賃料以外	0	0	0								
		消耗品費	420,263	382,389	202,313								
		燃料費(公用車燃料代等)	0	0	0								
		役務費_電話料金	51,639	49,407	51,890								
		役務費_その他	0	0	0								
		委託料	180,000	162,000	180,000								
		備品購入費	0	0	0								
		その他(事業に係る)	636,400	635,690	341,935								
市の支出(C)_その他		工事請負費	0	0	0								
		公有財産購入費	0	0	0								
指定管理者の支出(D)	人に係るコスト(D)	0	0	0									
	施設に係るコスト	0	0	0									
	事業に係るコスト_自主事業	0	0	0									
	事業に係るコスト_自主事業以外	0	0	0									
支出合計(円)			9,388,321	9,095,673	7,750,666								
利用者1人あたりのコスト(円/人)			1,193	1,439	5,424								
1㎡あたりのコスト(円/㎡)			15,335	14,857	12,660								
稼働日あたりのコスト(円/日)			38,635	37,431	31,896								
支出に対する収入の割合			72.95%	75.06%	868.46%								
減価償却費(円)			2,203,920	2,203,920	2,203,920								
減価償却費を含む支出合計(円)			11,592,241	11,299,593	9,954,586								
減価償却費を含む支出に対する収入の割合			59.08%	60.42%	676.18%								

## 施設調書

施設番号: 434

施設名: 渭北福祉館

施設の概要	所在地	助任本町6丁目4				運営形態	指定管理					
	所属課	市民協働課				年間運営日数(日)	359					
	利用圏域	地域				運営時間 <sup>※1</sup>	開館	9:00	閉館	21:00		
	コミュニティ区分	渭北地区				運営人員(人) <sup>※2</sup>	正職員		任用職員			
	施設用途	保健・福祉施設					その他	13.00				
	中分類	その他福祉施設				委託先名	渭北福祉館運営委員会					
	設置目的	老人の健康の保持増進、並びに老人及び児童のレクリエーション等の用に供するための施設として設置				防災拠点施設指定	指定なし					
						最寄りの代替可能施設	施設名		距離(m)			
	設置条例	徳島市渭北福祉館条例				外観						
	現状											
	建設費(円)	33,331,200										
	取得価額等(円)	33,331,200										
	補助金額(円)											
	減価償却累計額(円)	17,998,840										
老朽化比率	54.00%											
備考												
土地情報	敷地面積(m <sup>2</sup> )											
	所有区分											
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m <sup>2</sup> )	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 <sup>※3</sup>	新耐震基準 <sup>※4</sup>	耐震化状況	バリアフリー状況	
	渭北福祉館	鉄骨造			182.31	2000/12/08(築20年)	38	老朽化対策の検討が必要	○			
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m <sup>2</sup> )	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3: 稼働年数が耐用年数の  
 1/3未満 : 問題なし  
 1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要  
 2/3以上 : 老朽化が進行している

※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設調書

施設番号: 434

施設名: 渭北福祉館

収入の状況	項目	平成30年度	平成31年度	令和2年度	利用状況	項目	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		窓口手数料	0	0		0	年間利用者数(人)	0	0	0
市の収入(A)	施設使用料	0	0	0	<p>収入合計(円) 支出合計(円) 年間利用者数(人)</p>	<p>(円) (人)</p>				
	国県支出金(工事等)	0	0	0						
	国県支出金(工事等以外)	0	0	0						
	その他諸収入(A)	0	0	0						
	指定管理料収入	0	0	0						
	利用料金収入	768,600	842,600	538,400						
	自主事業収入	0	0	0						
その他諸収入(B)	1,229,111	274,814	563,512							
収入合計(円)		1,997,711	1,117,414	1,101,912						
市の支出(C) 人に係る	人に係るコスト(C)	0	0	0			<p>老化状況</p>			
	維持補修費	0	0	0			<p>代替可能施設の有無</p>			
	光熱水費_上水道代	0	0	0				<p>耐震化状況</p>		
	光熱水費_下水道代	0	0	0					<p>避難所指定</p>	
	光熱水費_電気代	0	0	0						<p>バリアフリー状況</p>
	光熱水費_ガス代	0	0	0						
	光熱水費_燃料費	0	0	0						
	委託料_清掃	0	0	0						
	委託料_警備	0	0	0						
	委託料_保守管理	0	0	0						
	委託料_その他	0	0	0						
	使用料及び賃借料_土地・建物賃料	0	0	0						
	使用料及び賃借料_土地・建物賃料以外	0	0	0						
	その他(施設に係る)	0	0	0						
市の支出(C) 施設に係る	消耗品費	0	0	0	<p>0</p>					
	燃料費(公用車燃料代等)	0	0	0						
	役務費_電話料金	0	0	0						
	役務費_その他	0	0	0						
	委託料	0	0	0						
	備品購入費	0	0	0						
	その他(事業に係る)	0	0	0						
	工事請負費	0	0	0						
	公有財産購入費	0	0	0						
	人に係るコスト(D)	0	0	0						
市の支出(C) 事業に係る	施設に係るコスト	2,055,811	1,103,814	1,101,912	<p>1</p>					
	事業に係るコスト_自主事業	0	0	0						
	事業に係るコスト_自主事業以外	11,900	13,600	0						
	支出合計(円)	2,067,711	1,117,414	1,101,912						
支出の状況	利用者1人あたりのコスト(円/人)	0	0	0	<p>2</p>					
	1㎡あたりのコスト(円/㎡)	11,342	6,129	6,044						
	稼働日あたりのコスト(円/日)	5,760	3,113	3,069						
	支出に対する収入の割合	96.61%	100.00%	100.00%						
	減価償却費(円)	899,942	899,942	899,942						
	減価償却費を含む支出合計(円)	2,967,653	2,017,356	2,001,854						
	減価償却費を含む支出に対する収入の割合	67.32%	55.39%	55.04%						
	老化状況についての判断方法	建物状況の老化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老化対策の検討が必要:2点』 『老化が進行している:1点』 『未登録:0点』								
	耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』								
	バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』								
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。									
代替可能施設の有無についての判断方法	最寄りの代替可能施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。									